

## FIA-F4 選手権 第1戦 決勝上位コメント

### ■ 第1戦 チャンピオンクラス優勝 佐野 雄城【#35 TGR-DC RS F4】



「予選で厳しかった部分がある程度改善されていて、それが決勝でのペースの良さに繋がったと思います。序盤のペースが上がりがちらなかったという明日（第2戦決勝）へ向けての改善点はまだあるものの、スタートも良かったし、前2台（#16 新原選手と#62 森山選手）が接触したことでトップに浮上することができました。前2台がいなくならなくても、後半十分勝負できるペースはあったと思います。レース内容は全体的に良かったです。明日も良いポジションからスタートできるので、優勝を目指します」

### ■ 第1戦 チャンピオンクラス2位 野村 勇斗【#50 HFDP Racing Team】



「スタートはまずまずでしたが、その後のペースは今ひとつ。佐野選手に抜かれた後、抜き返す力がなく、セーフティカーで近づいた後も引き離されてしまいました。厳しいレースでした。セットアップを含め、明日（第2戦決勝）に向けなんとか改善したいと思います」

### ■ 第1戦 チャンピオンクラス3位 洞地 遼大【#51 HFDP Racing Team】



「スタートは良くてそこでひとつポジションを上げることができたのですが、その後マシントラブルでガス欠のような症状が出て、しばらく前に追いつけない展開になりました。セーフティカー明けに直ってペースを取り戻すことができましたが、今回は1位、2位が獲れる感触がありながら予選もトラブルで思うような結果にならず、決勝でも順位を上げることができなかったのが、初表彰台ですが悔しさの方が大きいです。明日（第2戦決勝）も8番手から、最後まで諦めずに頑張ります」

■ 第1戦 インディペンデントクラス優勝 DRAGON 【#30 B-MAX TEAM DRAGON】



「ポールスタートということで序盤から逃げを打とうと考えていて、1周目は（2番手の）仲尾選手につかれないよう懸命にブッシュしました。優勝は素直に嬉しいです。これまでスポット参戦の年は必ず1勝していながら、フル参戦の昨年勝つことができなかった上にクラッシュもあったので、今年はそういうことがないようにしたいと思っていました。その最初のレースで久しぶりに勝てたので。明日（第2戦決勝）は追う立場ですが、スタートで前に出ることができればラッキー。前に出られなくても落ち着いて勝負どころを見極めて、うまく攻略したいです」

■ 第1戦 インディペンデントクラス2位 仲尾 恵史【#2 TCS AKILAND】



「オープニングラップはごちゃごちゃしていてヘアピンで IKARI 選手に抜かれてしまいました。その後抜き返すことができました。でも DRAGON 選手は速すぎて、結局近づけないまま終わっちゃいました。でも満足。この歳だし、表彰台に上げられるだけで幸せです。明日（第2戦決勝）は DRAGON 選手の前からスタートですが、相手が速すぎるので、マシンの後ろから煙を出して目つぶしでもするつもりで頑張ります（笑）」

■ 第1戦 インディペンデントクラス3位 IKARI 【#98 Bionic Jack Racing】



「仲尾選手が前につまった際に一旦は抜くことができたものの、やはり仲尾選手は速かったですね。ペースは自分としてはベストな感じでしたが、前の2人にはかないませんでした。セッティングがやや守り傾向なので、明日はもう少し攻めのセッティングにするかどうか、これからチームと相談します。明日（第2戦決勝）は DRAGON 選手と仲尾選手になんとかついていけるよう頑張ります」